

愛知県立一宮高等学校 新制服について

本校では令和 7 年度入学生より制服の仕様が尾州生地を使用したスーツスタイルに変更となり、シャツやネクタイ、リボンなどすべてのアイテムが新仕様(新制服)となります。

この新制服のデザインの決定には、校訓「質実剛健」の教育理念の下、尾張地区の雄として歩んできた伝統に誇りを持ち、各分野のグローバルリーダーを目指し、「文武両道」を実践する生徒が着用することを念頭に、LGBTQを含めた多様性に対応していること、海外を含め公的な場所に適応できることなどのコンセプトに照らし合わせながら 2 年に渡り議論を重ねて参りました。

令和 5 年度には制服検討委員会を計 10 回開催し、P T A 会長様、P T A 学年理事様 6 名、生徒会執行部生徒 4 名、ファッション創造科代表生徒 3 名に委員として出席していただき、教職員とともに新制服の細部にまでわたり検討していただきました。また、ボタンなどは全校生徒からデザインを募集し、生徒アンケートも参考にしながら、生徒の考えを尊重する形で進めてきました。

新制服を着用する生徒たちが、伝統を守りながら、新たな一宮高校の歴史を創っていってくれることを期待しています。

WINTER STYLE



令和7年度より

一宮高校の

制服が 変わります

尾州織の生地を使用しています

KNIT STYLE



SUMMER STYLE



01



Pocket

スタイリッシュな
ハーフスラントポケット

02



Woven Name

生徒と考案した一宮高校
オリジナル織ネーム

03



Button

格調高いアンティーク
シルバーをベースにした
校章ボタン

04



Shirt

機能的なニット生地襟裏は
汚れが目立ちにくい紺色

05



Tie & Ribbon

一宮高校オリジナル
ネクタイリボン
※校章入り